



タイトル	アーカイブズ展 黒澤止幾—幕末・明治の足跡を史料にたどる— いばらきPRヒストリー—広報の歩みから見る茨城県—
期日又は期間	令和元年12月7日(土)～令和2年1月26日(日)
場 所	茨城県立歴史館 (水戸市緑町2-1-15)
内 容	<p>【概要とポイント】～県立歴史館が所蔵している史料を大公開！！～</p> <p>明治維新という変革期をたくましく生きた「黒澤止幾」と時代と共に変化した「茨城県の広報の移り変わり」を当館所蔵の史料を中心に紹介します。</p> <p>【展示解説】 12月8日(日)、1月18日(土) 黒澤止幾 12月14日(土)、1月19日(日) いばらきPRヒストリー— 各日 11:00～、14:00～</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>贈従五位黒澤止幾子刀自写真 (当館蔵)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>いばキラTVアナウンサー 「茨 ひより」(茨城県)</p> </div> </div> <p>【歴史館基本情報】 ●開 館 9:30～17:00 (入館は16:30まで) ●休 館 月曜日(祝日の場合はその翌日) 入 館 料 一般160円 大学生・満70歳以上の方80円 高校生以下無料 ※12月19日(木)は、満70歳以上の方無料</p>
交 通	<p>【公共交通機関】 ・JR常磐線水戸駅下車、北口4番バス乗り場から「桜川西団地」行きなど偕楽園方面行き乗車約10分、「歴史館偕楽園入口」下車 徒歩2分</p> <p>【自動車】 ・常磐道水戸ICから約7km、15分 ・駐車場有(無料)</p>
問い合わせ先	茨城県立歴史館 〒310-0034 水戸市緑町2-1-15 TEL 029-225-4425 FAX 029-228-4277 担当 佐川 E-mail daihyou@rekishikan.museum.ibk.ed.jp
ホームページアドレス等	http://www.rekishikan-ibk.jp/ <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="text" value="茨城県立歴史館"/> <input type="button" value="検索"/> クリック! </div> 
別添チラシ等の有無	(有) ・ 無

1969
1970
1971
1972
1973
1974
1975
1976
1977
1978
1979
1980
1981
1982
1983
1984
1985
1986
1987
1988
1989
1990
1991
1992
1993
1994

いばらきPR ヒストリー



いば
茨 ひより
(茨城県公認Vtuber)

2009
2010
2011
2012
2013
2014
2015
2016
2017
2018
2019

同時期開催

テーマ展Ⅲ
近代茨城の群像
—新時代を生きた人びと—
令和元年11月1日(金)～12月22日(日)

ギャラリー写真展
とくがわ むねよし もとこ
徳川宗敬と幹子
—ともに生きた日々—
令和元年11月6日(水)～令和2年2月2日(日)

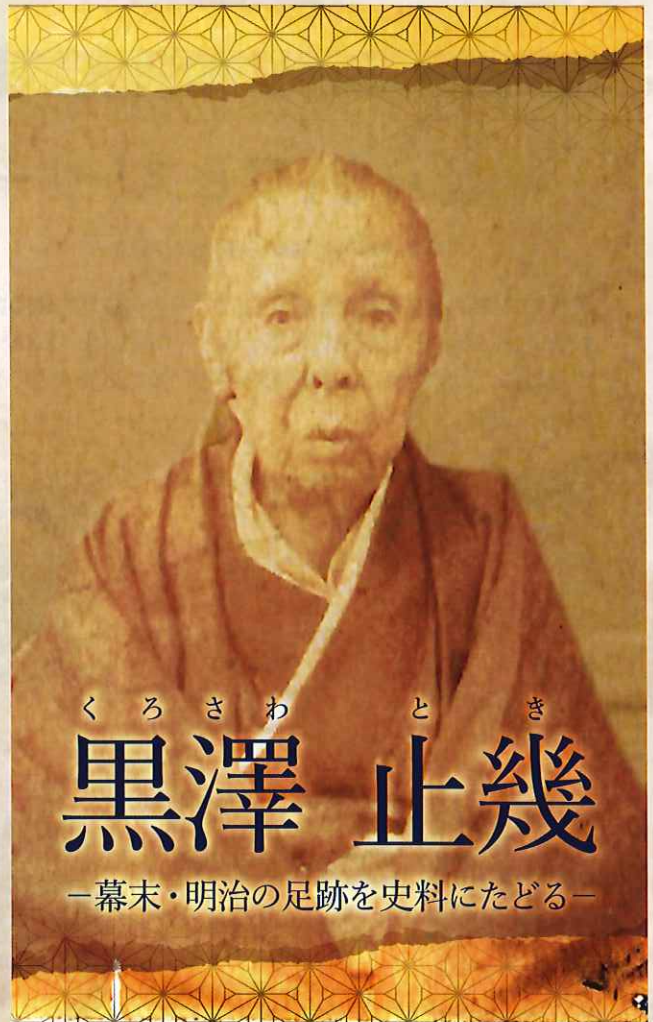


アーカイブズ展

茨城県立歴史館

令和元年
12/7
土曜日

令和2年
1/26
日曜日



くろさわ と き
黒澤 止幾

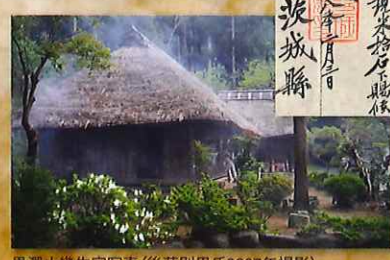
—幕末・明治の足跡を史料にたどる—

贈従五位黒沢止幾子刀自写真(当館蔵)

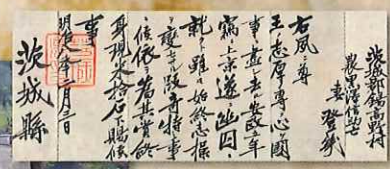
【展示解説】(要入館券)

令和元年 12月 8日 日 11:00～14:00

令和2年 1月18日 土 11:00～14:00



黒澤止幾生家写真(後藤則男氏2007年撮影)



終身禄御墨付(当館蔵)

茨城県立歴史館



〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-1-15
Tel.029-225-4425 Fax.029-228-4277
<http://www.rekishikan-ibk.jp>

茨城県立歴史館 検索

休館日:月曜日(祝日の場合はその翌日)・年末年始12/29(日)～1/1(水)
開館時間:9:30～17:00(入館は16:30まで)
入館料:一般160円(130円)/大学生・満70歳以上80円(60円) * ()内は20名以上の団体料金
入館無料:高校生以下/身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、
指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方と付き添いの方1名

※ 満70歳以上の方は、12/19(木)入館無料

いばらきPRヒストリー

—広報の歩みから見る茨城県—

時代と共に変化する私たちのくらしやよりよい生活を願う県民のおもいを、広報誌は文字や写真をとおして映し出してきました。本展では、茨城県発行の広報誌を中心に県の広報の移り変わりを紹介します。



◀茨城県時報 十月号 (当館蔵)
昭和21年 (1946)
創刊は昭和16年
戦後の復刊第一号



平和茨城 7月号 (当館蔵) ▶
昭和23年 (1948)
平和への願いを込めて
改題された創刊号



◀県民と共に 4・5・6月号 (当館蔵)
昭和34年 (1959)
茨城県発展の願いを込めて改題
30年以上親しまれ続ける題名に

いばキラTVアナウンサー ▶
「茨ひより」(茨城県)
茨城県公認Vtuberである
彼女の活躍も含めた
現在の広報活動も紹介!



次回展示



特別展 佐竹氏
—800年の歴史と文化—
令和2年2月8日(土)～3月22日(日)

▲人色皮包仏胴黒糸威具足 佐竹義宣所用 (秋田市立佐竹史料館蔵)

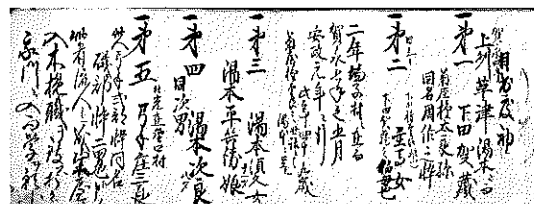
くろさわ と き 黒澤 止幾

—幕末・明治の足跡を史料にたどる—

幕末の政治活動家、教育者、歌人など様々な面をもち、明治維新の変革期をたくましく生きた女性、黒澤止幾。その足跡を当館所蔵史料を中心に紹介します。

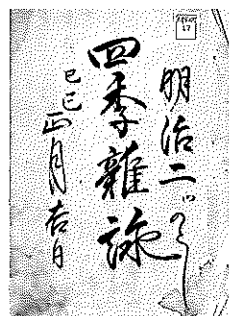


◀日記帳 (当館蔵)
寺子屋師匠止幾の意外な一面がわかる!?



▲書道門人性名記 (当館蔵)

止幾の歴代教え子たちの
名前が並ぶ



◀四季雑詠 (当館蔵)

和歌を詠むのが
止幾のライフワーク

12月・1月の主な行事

◆日曜歴史館テーマ展Ⅲ関連講座

よこやま たいかん
「横山大観と酒井家の人々」
12月1日(日) 14:00～15:30【先着200名・高校生以上】
担当:当館 石井 裕

◆小・中学生体験歴史館コンサート 申込締切 11月19日(火)

スタインウェイ&サンズ社が慶応元年(1865)に製造した
グランドピアノで、コンサート形式の演奏を体験します。
12月8日(日) 13:00～16:00の間、一人5分程度
【演奏者定員30名・演奏者は小・中学生】

◆歴史館探検ツアー 申込締切 12月3日(火)

普段みることのできない歴史館の裏側を探検します。
12月14日(土)【定員30名・小学生(保護者同伴可)】

【◇当日受付】

当日9:30から総合案内所に整理券配布

【◆要事前申込】

往復ハガキに、行事名・住所・お子さまの学年・氏名(ふりがな)・保護者名・電話番号を記入の上、当館宛にお申し込みください(1枚で2名様まで記入可)。また、ホームページ上からお申し込みできます。申し込み多数の場合は抽選になります。

◆アーカイブズ展関連講座

12月22日(日) 13:30～16:00 【定員60名・高校生以上】
アーカイブズ展「いばらきPRヒストリー～広報の歩みから見る茨城県～」に関連する演習や展示解説を取り入れた講座を行います。県の広報事業に関する行政文書や広報誌等にふれた後、展示解説をとおして「茨城県の広報」について考えます。

◆日曜歴史館「黒澤止幾と明治維新」

1月12日(日) 14:00～15:30 【先着200名・高校生以上】
担当:当館 長谷川 良子

案内図

交通のご案内

- ◎茨城交通バス(水戸駅北口4番のりば)「桜川西回地」行きなど 信楽園方面行き乗車約10分、「歴史館信楽園入口」下車徒歩2分。
- ◎常磐自動車道水戸インターから約7km,車で15分。